

明神ヶ岳～明星ヶ岳山行報告

【山城】箱根

【ルート】明神ヶ岳～明星ヶ岳

【登山方法】ハイキング

【日程と天気】2020年1月11日(土)曇りのち晴れ

【メンバー】CL 吉瀬、藺田、清野(記録)

【行程】

小田原駅(バス)8:30→仙石 9:15→金時山登山口 9:35→矢倉沢峠 10:00→

火打石岳 11:30→明神ヶ岳 12:40→明星ヶ岳 14:40→宮城野支所前(バス)16:35→小田原駅

【内容】

小田原駅から桃源台行きのバスに乗り仙石バス停で下車。金時山登山口へ向かう分岐にある和菓子屋の綺麗な公衆トイレで身支度を整えた。

金時山登山口からは両側にハコネダケが生い茂っていたが、登山道にかかる部分はきちんと刈られていたので、歩きやすかった。

矢倉沢峠に出ても両側は相変わらずハコネダケに囲まれ、展望は得られなかった。空はどんよりと曇り、今にも雨が降り出しそうだった。火打石岳を過ぎたあたりから陽が差し始め、あたりが明るくなった。しばらく明るく気持ちの良い尾根歩きをしていると、突然展望が開けた。北西方向に雲をかぶった富士山と、その前方にまあるい頭をした金時山を眺めることができた。



後ろに富士山と金時山

右側に箱根の山々を見ながら、葉をすっかり落とした樹林の中を進んで行くと、やがて明神ヶ岳山頂に着いた。山頂は開けていて南西に富士山、金時山、箱根の山々、大涌谷をよく望むことができた。風がやや強めに吹いていたが、お昼休憩をとった。南東には眼下に小田原市と相模湾が広がっていた。



明神ヶ岳山頂にて



小田原市と相模湾を望む

再び展望のないハコネダケの中をしばらく進んで行くと、前方になだらかな山容の明星ヶ岳が見えてきた。山頂は広い切り開きの尾根道を奥に進んでいったところであり、展望はなかった。

下山を始めて20分ぐいすると、展望の開けた草地の斜面にでた。箱根大文字焼の斜面だ。遠くには山頂を現した富士山、箱根の山々、眼下には宮城野の街並みが広がり、その景色は圧巻であった。



箱根大文字焼の場所にて

その後、やや急な登山道を芸能ねたを話しながら下って行った。温泉に寄るべく、宮城野温泉会館に向かっていったが、温泉は現在使われていないということなので、あきらめて、宮城野支所前からバスに乗って小田原駅に向かった。とても寒かったので、小田原駅で温かい夕食をとり、帰葉した。